

【個人】

提出：令和3年(2021年)10月17日

## 山行報告書

山行報告提出者：鈴木

|                                  |   |  |
|----------------------------------|---|--|
| 山域・山名：蔵王・熊野岳(1841m)              |   | 山形県上山市   |
| 入山日：2021年10月15日(金) 日帰り 帰宅日10月16日 |   |  |
| プラン担当者 正：鈴木 副：                   |   | 雲間に現れたお釜   |
| 参加者                              | L:記：鈴木<br>報：佐藤な<br>蓑島   |  |
|                                  | 男1名、女2名、計3名   |  |
| 天候：曇                             |   |  |
| 10月15日<br>(金)                    | AM3:30 蓑島事務所集合、鈴木車にて出発<br>桶川加納IC乗車 圏央道、東北道経由 上山IC下車 大黒天駐車<br>8:40 大黒天発-9:40 刈田岳-10:30 熊野岳-11:00 熊野岳避難小屋<br>(昼食) 11:45-12:30 刈田岳-13:10 大黒天下山 (行動:4h30m)<br>下山後、蔵王温泉宿泊。   |  |
| 10月16日<br>(土)                    | 任意で起床、帰宅。   |  |
| 荒天候時のエスケープルート：その場で引き返す。          |   |  |
| 装備食糧                             | 共同装備：昼食用調理具一式(鈴木)<br>共同食：昼食鍋食材一式(鈴木)<br>車提供者：鈴木   |  |
|                                  | 個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、替衣類、水、帽子、グローブ、<br>スパッツ、ツェルト、昼食用食器(箸、小鉢など)<br>コロナ対策品(マスク、消毒液)<br>個人食：行動食  |  |
| 感想                               | 刈田岳までは整備された階段状の上りが続く。火山特有の迫力ある荒涼とした風景とミルフィーユのような地層が織りなす世界は別の惑星にいるような気分がしてくる。<br>刈田岳を過ぎた稜線で視線をふと落とすと、雲の合間に大きなお釜があることに気づき思わず目を見張ってしまう。<br>熊野岳から少し下りた避難小屋では休憩がてら昼食の鍋料理を皆でほおばり、肌寒い天候の中で心地よい湯気に包まれながらひと時を過ごした。体力的負担は少ない山行であったが、変化に富んだ風景、特にお釜を拝めたことは収穫であった。 |  |